

中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】S-G07

申請日	2015/9/3	承認日	2015/9/3	委員長	印
レジメン登録	2023/10/1	仮承認日	2015/9/3	承認者	印

SOX + Trastuzumab 療法	病名	胃癌	外科	提出医	Dr
対象 HER2陽性の切除不能進行・再発胃癌 一次治療以降					

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)																					
			1	5	8	10	15	20	22	25...	35													
ハーセプチン (トラスツズマブ)	初回8mg/kg	div	○																					
	2回目以降 6mg/kg	div													○									
オキサリプラチン	130mg/m ²	div	○												○									
S-1	※	po(朝)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○
S-1	※	po(夕)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○

投与間隔・休薬期間等: 21日=1コース

← 1コース → 2コース

【投与処方例(前投薬など)】

- * オキサリプラチン投与中は温罨法を行う。
- * ハーセプチン開始前に、心エコー・心電図検査を行うこと。また、3ヶ月に1回評価を行うこと。

ボナフェック坐剤(12.5~50mg)挿肛(初回量時のみ)

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤】 生理食塩液250mL+注射用水+ハーセプチン /div 初回90分、2回目以降30分

注射用水は150mg:7.2mL、60mg:3mLで溶解

- ③ メイン【白-1】生理食塩液50mL /div 10分
- ④ メイン【白-2】5%ブドウ糖液100mL+アロカリス1V+パロノセトロン1V+デキサート4mg /div 30分
- ⑤ メイン【白-3】5%ブドウ糖液500mL+オキサリプラチン+デキサート4mg /div 2時間

制吐剤セット処方④

Day2.3 デカドロン錠4mg 1錠(分1 朝食後)

*腎機能低下時の減量方法については、クレアチンクリアランスに応じて、S-1の投与量を変更すること

Ccr60~80mL/min 初回量より必要に応じて1段階減量

Ccr40~59mL/min 原則として1段階減量

Ccr30~39mL/min 原則として2段階減量

Ccr30未満は禁忌

※S-1の内服量

血液毒性・非血液毒性発現時の休薬・減量・再開基準を参考にする。

体表面積	1回用量※	1段階減量	2段階減量
~<1.25m ²	40mg/回	30mg/回	25mg/回
1.25m ² ≤~<1.5m ²	50mg/回	40mg/回	30mg/回
1.5m ² ≤~	60mg/回	50mg/回	40mg/回

提出文献: KSCC1501B試験

*胃癌における切除不能な進行・再発に対してL-OHPの承認用法・用量は130mg/m²だが、SOX療法では100mg/m²が推奨されている。